



2024年9月20日

各 位

会 社 名 株式会社ネオマーケティング
代表者名 代表取締役 橋本 光伸
(コード：4196、東証スタンダード)
問合せ先 取締役 CFO 森田 尚希
(TEL. 03-6328-2880)

『生成 AI 導入による業務効率化』に関するお知らせ

当社は、生成 AI を導入することで、業務効率が 60%向上致しました。概要と具体的な取り組み及び成果についてお知らせ致します。

以 上

生成 AI 導入で業務効率 60%向上

～業務効率化と人と AI の共創を実現～

生活者を中心としたマーケティング支援事業を提供する株式会社ネオマーケティング(東京都渋谷区、証券コード 4196、代表取締役 橋本 光伸)は、最新の生成 AI 技術を活用し、業務工数を 60%削減する効率化を実現しました。この取り組みは、当社の中期成長戦略のひとつである「顧客単価の増大」に連動する取り組みであり、今後のサービスメニュー強化・拡大に向けた基盤を確立します。

当社は、2023 年 4 月に「ChatGPT 研究会」を設立し、生成 AI の研究と実践的な活用を推進してまいりました。2023 年 7 月より実際の業務プロセスに生成 AI を導入し、お客様とのコミュニケーション量およびスピードを向上させるために、商談後の課題整理やナレッジ共有の自動化を進めた結果、課題整理にかかる時間を従来比で 60%削減することに成功しました。

■中期成長戦略との連動

生成 AI の導入は、中期成長戦略の柱のひとつであるサービスメニュー強化・拡大による「顧客単価の増大」に連動しています。AI とマーケティングリサーチャーが共創することで、提案を含めたマーケティングリサーチ業務全般のクオリティ向上と業務効率化を実現しました。業務効率化および生産性向上によって生まれた余剰時間を、新たなサービス開発へ注力するだけでなく、お客様とより密接な関係を築くことで、サービスメニューの強化拡大に繋げ顧客単価の増大を目指します。

■具体的な取り組みと成果

課題整理専用の「GPTs」を構築・導入し、商談後のお客様とのコミュニケーション量とスピードを向上させつつ、課題整理にかかる時間を 60%削減しました。

同時に、社内ナレッジ共有を支援する「GPTs」の運用により、社員間の情報共有の均一化と属人化の抑制を実現しました。

AI とマーケティングリサーチャーの共創により本質的な課題整理が可能となり、提案やリサーチ業務全般のクオリティ向上に繋がっています。



NEOのリサーチ与件整理ナビゲーターv1.9

KEI YOSHIHARA が作成 X

マーケティング課題整理からリサーチの与件整理を行います



NEOのリサーチナレッジナビゲーターv1.4

KEI YOSHIHARA が作成 X

特定の人の自論をNEOの自論として共有化

■多様な生成 AI ツールの活用

Claude 3.5、ChatGPT、Gnespark、Perplexity などの先進的な生成 AI ツールを導入し、多様な AI ツールの使い道を定義、目的別にプロンプトの型を展開することで AI 活用を促進しています。

これにより業務効率化を図るとともに、社員がよりクリエイティブな業務に集中できる環境を構築。

AI と人間の共創による新たな業務スタイルの確立を目指します。

当社は引き続き、最新技術の導入と人材の強化を図りながら、マーケティング分野におけるリーダーシップを確立してまいります。

■株式会社ネオマーケティング

所在地：東京都渋谷区南平台町 16-25 養命酒ビル 11F

代表者：代表取締役 橋本光伸

資本金：8,518 万円

事業内容：マーケティング支援事業（インサイトドリブンサービス、カスタマー
ドリブンサービス、デジタルマーケティングサービス、PR サービス、カスタマー
サクセスサービス）

URL：<https://corp.neo-m.jp/>

【本リリースに関するお問合せ先】

ネオマーケティング広報事務局 担当：中野

Tel：03-6328-2881

E-Mail：press@neo-m.jp